主任介護支援専門員更新研修 個別要件①-1 に係る研修の事前申請案内

主任介護支援専門員更新研修の個別要件①―1 に係る研修であるか確認するための申請手続きは、メールでの申請となります。

申請対象の研修（個別要件①-1 に係る研修について）（※1）

（1）都道府県、市町村、地域包支援センター、その他公的機関に類する団体（各市町村の社会福祉協議会等）が実施している研修。
（2）一般社団法人愛知県居宅介護支援事業者連絡協議会（愛介連）、愛知県社会福祉協議会、日本介護支援専門員協会（ブロック及び都道府県支部を含む）が実施している研修。
（3）介護支援専門員実務研修受講試験の受験資格の要件となっている法定資格の各種職能団体（一般法人、医療法人、学校法人）、が実施する介護支援専門員向け研修で、研修実施機関の証明があり、研修実施機関が確認できるもの。

（※1）「WEB（オンライン）研修」も可とする。なお、その際、下記要件を満たす必要がある。
①開始から終了までの参加が証明できる仕組みと研修の評価を有するもの。
②主催団体は、個別要件①の1の記載内容と同じとする。
③原則として事前の申請をもとに検討する。
④令和 2 年以降に実施されたものとする。

＜講師の取り扱いについて＞
研修会の開催趣旨の説明担当者は講師とせず、研修会の内容についての講義を担当したものとする。複数名での分担による講義については、単元ごとに担当した内容で講師とする。確認書類として、講義資料のコピーを提出することとする。

＜ファシリテーターの取り扱いについて＞
研修会の演習におけるファシリテーターにおいては、依頼された研修会の企画書、依頼状に加えて、ファシリテーター記録の提出をするものとする。また、「別紙ファシリテーター記録」を使用してファシリテーターの時間数を 算出し提出するものとする。

＜経験回数について＞
講師は1回以上、ファシリテーターは2単位以上の経験とする。
ファシリテーターについて：研修会におけるファシリテーターの時間を積算して、3時間で1単位とし、2単位以上の実績を必要とする。1回の研修会において180分に満たないものについては、複数回の研修会でのファシリテーターの時間を積算し合計の時間が分かるように提出する。

申請方法

申請したい研修に関して、下記内容を記載および提出書類を添付のうえ、
kensyuc@ml.n-fukushi.ac.jp までメールにてご連絡ください。
申請がおりましたら、承認番号を通知いたします。
※申請後、1 週間程度（土日祝を除く）で承認番号を通知いたします。

メール記載内容および提出書類

メールにご記載いただきたい内容

① 所属先
② 申請者氏名
③ メールアドレス
④ 電話番号
⑤ 研修実施機関名
⑥ 申請したい研修名（例：令和8年度　名古屋市介護支援専門員研修）
⑦ 申請したい研修のテーマ（例：認知症への理解と対応）※講義内容が分かるもの
⑧ 開催日時　[例：2026 年 5 月 20 日（水）13 時～16 時]
⑨ 講師の場合：講師名（講師）、
　ファシリテーターの場合：ファシリテーター名（ファシリテーター）

ご提出いただきたい書類

① 申請する研修の案内状またはチラシ、カリキュラム等、研修内容やスケジュールがわかるもの

お問い合わせ

日本福祉大学社会福祉総合研修センター
〒460-0012 名古屋市中区千代田 5-22-35
TEL:052-242-3069
FAX:052-242-3020
E-mail:kensyuc@ml.n-fukushi.ac.jp
【受付時間】：月～金 10:00～17:00（祝日、夏季休業、年末年始を除く）
WEB サイト：https://www.n-fukushi.ac.jp/recurrent/biz/